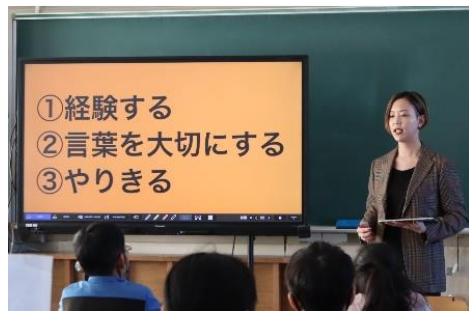




市之倉だより

多治見市立市之倉小学校 令和5年12月
〒507-0814 多治見市市之倉町10-381
TEL 0572-22-3702 ホームページ <http://school.city.tajimi.lg.jp/ichinokura/>

11月14日(火)、市之倉小卒業生の橘幸さんが、全学年で授業をしてくださいました。1～4年生はダンス。5・6年生は「夢の叶え方」講話。ダンスでは、子どもたちに人気のある「アイドル」や「青のすみか」に合わせて、どの子どももノリノリで踊っていました。また、講話では、幸さんの話に耳を傾け、真剣に聞く子どもたちの姿がありました。幸さんは、子どもたちの素敵なお話をいっぱい見つけて、ほめてくださいます。そんな幸さんが子どもたちは大好きです。今年も来てくださってありがとうございました！



違いを楽しむカッコイイ人になろう！

11月13日(月)、LGBTQ講話の講師として、元消防士と元警察官のゲイカップルのカネアンドコッフェさんが来てくださいました。

講話の中では、一人一人の好きなものを取り上げながら、「好きなものが違うことって変なのかな」について、考えました。

- ・男同士でも付き合うことができることを初めて知りました。(1年Hさん)
- ・女の子で黒や青色が好きなお人もいるから、みんな同じじゃないことが分かった。(2年Iさん)
- ・自分は自分のままでいいことがわかりました。悩んでいる人がいたら、「自分は自分のままでいいよ。ほかの人が何を言ってもそのままがいいよ。」って、言ってあげたいです。LGBTQに当てはまる人が10人に1人いるんだから、結構身近にいるんだなって思いました。(3年Kさん)
- ・前はゲイとかは変だなと思っていたけど、話を聞いて気持ちが変わりました。(4年Yさん)
- ・私は一時期、一人称が「僕」や「俺」で、友達に少しからかわれたり、親にも「女の子なんだから言わないの。」と言われてたりして、とても苦しかったです。お話を聞いて、「やっぱり自分らしく生きていっていいんだ。」と感じて、嬉しくて涙が出ました。私は私、みんなはみんな、それが大切だと思いました。比べずにありのままの自分やみんなを受け入れることで、人は仲良くできると改めて思いました。(5年Kさん)



「違いは、間違いではありません。
違いを楽しめるカッコイイ人になりましょう！」

市之倉小の子どもたちは、しなやかな心の持ち主で素敵です。みんなが「自分らしく」あるために、正しく知って違いを楽しめるカッコイイ大人でありたいと思いました。

創立150周年記念事業

- ▶ 12月8日(金) 14時～15時
保護者ドローン体験会

*詳細は11/7絆メールで、お知らせしました。

創立150周年記念クリアファイルについて

市之倉町内各家庭に配付したクリアファイルに誤字があることを、加藤幸兵衛様より教えていただきました。ありがとうございました。そして、すみませんでした。旧校歌 (誤)今末もの → (正)今陶もの